

最大  
35万ポイント！  
(新築)

## 次世代住宅ポイント 制度が創設されました！

2018年12月21日に、2019年10月の消費税率10%への引き上げに伴う住宅購入支援として、一定の性能を有する住宅の新築およびリフォームに対して、様々な商品等と交換可能なポイントを新築は最大35万P相当、リフォームは最大30万P相当を付与する制度が創設されました。

国土交通省 ホームページより

[https://www1.mlit.go.jp/report/press/house04\\_hh\\_000837.html](https://www1.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000837.html)

※ 本制度の実施は、平成31年度（2019年度）予算成立が前提となります。掲載内容には変更の可能性があることをご留意ください。

### I



	新築	リフォーム
持家	○	○
貸家	×	○

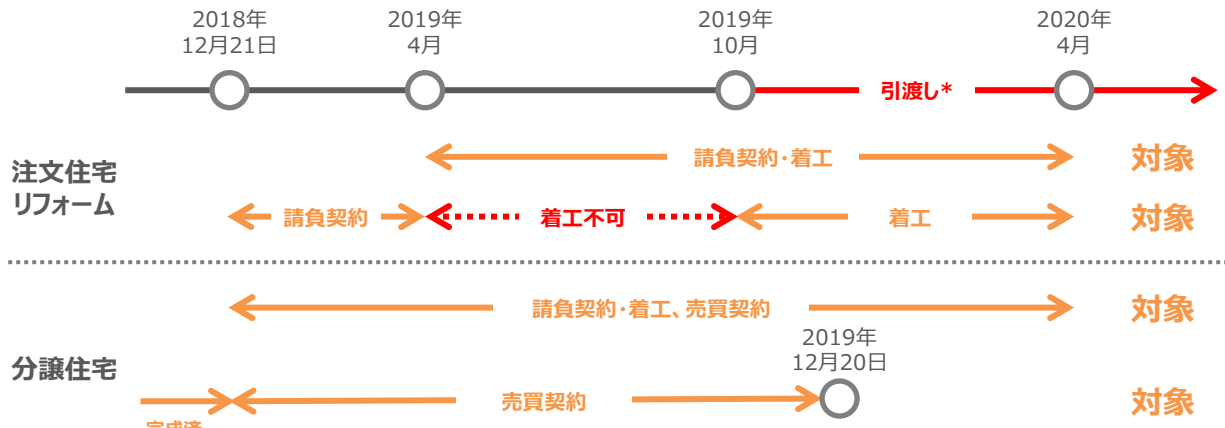
※ 貸家の新築についての工事はポイントは付与されません。

2015年の「省エネ住宅エコポイント制度」をベースに新たに家事や介護負担を軽減する住宅にもポイントが付与されます。

### II

#### 対象とする住宅（契約等の期間）

	契約	引渡し
注文住宅（持家）・リフォーム	2019年4月～2020年3月末までに請負契約・着工したもの ※ 増税による反動減を鑑み、2018年12月21日～2019年3月末までに請負契約を締結する物件でも 着工が2019年10月～2020年3月末となる物件は対象となります。	2019年10月以降に引渡しをしたもの
分譲住宅	2018年12月21日～2020年3月末までに請負契約・着工し、かつ売買契約を締結したもの、または2018年12月21日までに完成済みの新築住宅であって2018年12月21日以降2019年12月20日までに売買契約を締結したもの	



\*10月以降「引渡し」がいずれも条件となります。

### III

## ポイント発行の要件

ポイント発行申請：2019年6月頃～（別途公表）

1P（ポイント）＝1円相当

対象	発行P数	条件				
<b>注意！）ポイントを申請するにあたっては、合計ポイントが2万P/戸未満は申請不可となります。</b>						
新築	30万P/戸	① 環境	① エコ住宅	断熱等級 4 または 一次エネ等級 4 を満たす住宅	左記4つのいずれのかに	家事負担軽減のための設備導入やより高い性能を有する住宅には追加ポイントあり
		② 安心安全	② 長持ち住宅	劣化対策等級 3 かつ 維持管理対策等級 2 を満たす住宅		
		③ 健康長寿	③ 耐震住宅	耐震等級 2を満たす住宅 または 免震建築物		
		④ バリアフリー住宅	高齢者等配慮対策等級 3 を満たす住宅			
リフォーム	上限30万P/戸 若者や子育て世帯によるリフォームなど上限引き上げあり	① 環境	①窓・ドアの断熱			既存住宅の購入に伴うリフォームの場合はポイント加算あり
			②外壁、屋根、天井または床の断熱			
			③エコ住宅設備			
		② 安心安全	④耐震			
		③ 健康長寿	⑤バリアフリー			
		④ 子育て支援	⑥家事負担軽減設備			
			⑦若者・子育て世帯による既存住宅購入に伴うリフォーム			

### IV

## 付与ポイント数の詳細

新築（貸家は除く）					
発行ポイント数：上限35万 P/戸					
新築	上限35万P ①～③のいずれかへの適合が必須	① 一定の性能を有する住宅 右記4つのいずれかに適合するもの	エコ住宅	基準	30万P
			長持ち住宅	基準	さらに性能の高い住宅の場合には5万P加算（表A参照）
			耐震住宅	基準	
			バリアフリー住宅	基準	
②	耐震性のない住宅の建替		15万P		
③	家事負担軽減に資する設備を設置した住宅		最大8.5万P		
※ 1戸あたりの合計ポイント数が2万ポイント未満は申請不可					
<b>[表A]</b>					
① 認定長期優良住宅				左記①～④いずれかに適合する場合、5万P/戸加算	
② 低炭素認定住宅					
③ 性能向上計画認定住宅					
④ ZEH					

リフォーム（貸家を含む）		
発行ポイント数：上限30万 P/戸		
<b>上限特例①</b>	若者・子育て世帯がリフォームを行う場合、上限を <b>45万P</b> に引き上げ（既存住宅の購入を伴う場合は、上限 <b>60万P</b> に引き上げ）	
<b>上限特例②</b>	若者・子育て世帯 <b>以外</b> の世帯で、安心R住宅を購入しリフォームを行う場合、上限を <b>45万P</b> に引き上げ	
断熱改修	内窓、ガラス ドア 外壁 屋根、天井 床	0.2万～2万P ×箇所数 2.4万、2.8万P ×箇所数 5万、10万P 1.6万、3.2万P 3万、6万P
設工備	太陽熱利用システム、高断熱浴槽、高効率給湯器 節水型トイレ 節湯水栓	2.4万P 1.6万P 0.4万P
耐震改修		15万P
リバ	手すり	0.5万P
リ	段差解消	0.6万P
改	廊下幅等拡張	2.8万P
ア	ホームエレベーター設置	15万P
修	衝撃緩和畳の設置	1.7万P
担家	ビルトイン食器洗機、掃除しやすいトイレ、浴室乾燥機	1.8万P
	掃除しやすいレンジフード	0.9万P
軽事	ビルトイン自動調理対応コンロ	1.2万P
	宅配ボックス	1万P
減負	リフォーム瑕疵保険の加入、インスペクションの実施	0.7万P
	若者・子育て世帯による既存住宅の購入を伴う100万円以上のリフォーム	10万P
<b>算定特例</b>	既存住宅を購入し、リフォームを行う場合、各リフォームのポイントを2倍カウント ※ 若者・子育て世帯による既存住宅の購入を伴う100万円以上のリフォームを除く	